

# 夜間糖尿病教室・記念行事 (2018年5月17日)

平成30年5月17日(木)18:30分より、夜間糖尿病教室・記念行事を行いました。  
今回の内容は、①患者さんの体験発表 ②腎臓を守るために何すればいい? の2本立てで行いました。

## 【患者さんの体験発表】

西岡勝彦さんに、「私の体験談」というテーマでお話いただきました。  
前半は糖尿病を発症した時のエピソードから糖尿病治療に向かい合っ  
て頑張ってきた日々について、後半は今年の「愛媛マラソン完走」について  
お話いただきました。記念行事当日も、さっそうとマラソンスタイルで登場され、  
会場を沸かせました。61歳の年齢を感じさせない 鍛えた体を披露されました。



実は西岡さん、愛媛マラソンは2回目のチャレンジでした。昨年は膝が痛み  
無念のリタイヤ、「今年こそは」と挑んだ2回目で、見事！時間内の6時間内で  
完走できました。

マラソン完走の瞬間に『やればできる』を  
実感できたそうです。

「先生や看護師さんに、愛媛マラソン  
当日に向けてのインスリン調整をしてもらった。看護師さん  
に計画表を作ってもらった。

そして、看護師さんには『どうしてもという時は、諦める勇気  
も大事』と言っていただき、こんなに自分のことを思ってくれ  
ているんだと考えると、胸がいっぱいになった」と声を詰まら  
せました。



練習期間中・マラソン中・マラソン後も  
低血糖を起こすことなく、上手く 補食を  
とりながら沿道の声援を力に変えての  
完走でした。

「目立ちたがり屋なんで…」と、  
愛媛マラソン当日は『みきゃん』  
の帽子をかぶり、ゴール前では大きく両手を広げたマラソン  
映像と共にお話いただきました。  
会場からは沢山の拍手をいただきました。「ハラハラしながら話を  
聞きました。その後、腎臓は  
大丈夫でしたか？」と質問もあり  
ました。



アンケートでも、「感動した」「勇気をもらった」「やればできる！いい体験ですね。  
努力のたまものです」と好評価でした。



主治医の宮岡院長も、応援メッセージ！！  
西岡さんの勇気と頑張りに、華を添えました。

西岡さん、愛媛マラソン完走、おめでとうございます！！

西岡さん、どうかこれからもお元気で、無理をされず愛媛マラソンに挑戦していただきたいと思います。私達、糖尿病スタッフも、一丸となって応援致します。

### 【腎臓を守るために何すればいい？】

稲田内科・稲田 暢先生にご講演いただきました。

現在、日本で透析治療を行っている患者さんの数は32万人を超え、あらたに透析を始める患者さんも年間3万8000人以上に及んでいます。その数は年々増加し、深刻な問題となっています。

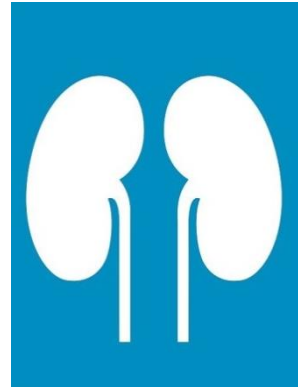
「透析を予防するために」 私たちに何ができるのか？ 『旬な話題』でお話いただきました。腎臓って何するところ？ 腎臓を守るって何すればいい？ 分かっているようであまり分かっていない腎臓について、検査結果の見方なども含め、沢山のデータを示しながらお話をさせていただきました。質問コーナーでは、「具体的に日常生活で塩分を制限する方法」などについてお答えいただきました。また記念行事の終了後にも、参加者の質問に丁寧に答えていただきました。

アンケートでは、「塩分、気を付けます」「塩分をどれだけとるのが大事！」

「先生の指導を守って、努力していきます」という 事が聞かれました。

当院でも、現在「糖尿病透析予防指導」というものを行っています。

患者さんの合併症を予防するために、医師・管理栄養士・看護師が、透析導入を予防する方法について、患者さんに説明を行っています。関心のある方は、主治医にご相談ください。



次回の夜間糖尿病教室・記念行事は、11月15日(木)18:30より実施する予定です。

この日は全国糖尿病週間行事として行います。

この日は例年、済生会松山病院の建物一角もブルーに染め、職員手作りの幻想的なブルーライトアップを行います。もしかしたら「なでしこ一座」の寸劇による「健康教室」もあるかも…お楽しみに！！



2017年度・ブルーライトアップの  
写真です。  
見に来てください！！